



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月30日

上場会社名 ウェーブロックホールディングス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7940 URL <https://www.wavelock-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役兼執行役員社長 (氏名) 石原 智憲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 連結管理・経理財務担当 (氏名) 佐藤 真樹子 TEL 03 (6830) 6000
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する 四半期純利益 | |
|---------------|--------|------|------|-------|------|-------|----------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 18,808 | △1.5 | 563 | 59.1 | 682 | 57.1 | 308 | 13.3 |
| 2025年3月期第3四半期 | 19,099 | 10.4 | 354 | △25.0 | 434 | △45.2 | 272 | △49.8 |

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 132百万円 (△60.8%) 2025年3月期第3四半期 339百万円 (△45.2%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年3月期第3四半期 | 36.49 | — |
| 2025年3月期第3四半期 | 32.23 | — |

(注) 1. 1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定上、株式給付信託（BBT）の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式を期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。
 2. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2026年3月期第3四半期 | 29,075 | 16,711 | 57.2 |
| 2025年3月期 | 29,186 | 16,702 | 56.9 |

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 16,620百万円 2025年3月期 16,618百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2025年3月期 | — | 15.00 | — | 15.00 | 30.00 |
| 2026年3月期 | — | 0.00 | — | | |
| 2026年3月期（予想） | | | | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

当社は、2025年12月17日付「WHD株式会社による当社株式に対する公開買付けの結果に関するお知らせ」に記載のとおり、当社株式の非公開化の可能性も含め、当社の企業価値を最大化するための選択肢を引き続き広く模索しております。このため、2025年10月31日付「2026年3月期の中間配当及び期末配当予想の修正（無配）に関するお知らせ」において公表いたしました期末配当予想について、変更はありません。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属 する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|--------|-----|------|------|------|-------|---------------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 26,000 | 1.7 | 550 | 35.6 | 550 | △21.1 | 200 | △61.6 | 23.69 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|-------------|------------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2026年3月期3Q | 11,120,538株 | 2025年3月期 | 11,120,538株 |
| ② 期末自己株式数 | 2026年3月期3Q | 2,675,363株 | 2025年3月期 | 2,677,889株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2026年3月期3Q | 8,443,773株 | 2025年3月期3Q | 8,440,399株 |

(注) 期末自己株式数および期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託の信託財産として株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が保有する当社株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料の入手方法について）

決算補足説明資料につきましては、この四半期決算短信と同時にT D n e tで開示しており、当社ウェブサイトにも掲載する予定です。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当四半期の経営成績の概況 | 2 |
| (2) 当四半期の財政状態の概況 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (セグメント情報等の注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 9 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 9 |
| (追加情報) | 9 |
| (四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) | 9 |
| (収益認識関係) | 10 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、米国の通商政策等の影響が一部にみられたほか、物価高騰の影響等により個人消費の持ち直しに鈍さがみられたものの、雇用・所得環境の改善等を背景に、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、資源価格や原材料価格が高水準で推移していることに加え、円安基調の継続や金利上昇への警戒感、米国の関税等の政策動向の影響等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループでは、原材料価格やエネルギーコストの高止まり、EV市場の成長鈍化、米国通商政策の不透明感等、厳しい事業環境の中、生産効率の向上、低収益製商品の戦略見直し、高付加価値製品の開発や新規事業の開拓等に積極的に取り組んでまいりました。また、マテリアルソリューション事業では有限会社ミネのグループ化、アドバンステクノロジー事業ではインド現地法人WaveLock Advanced Technology India Pvt Ltd. の営業を開始し、収益基盤の強化を図ってまいりました。さらに、「中期経営計画2026」に掲げる「安定的かつ継続的な成長を前提とした長期利益の獲得により従業員・株主への持続的な還元を実行する」を着実に推進してまいりました。

この結果、当社グループ全体の売上高は188億8百万円（前年同期比1.5%減）、営業利益は5億63百万円（前年同期比59.1%増）、経常利益は6億82百万円（前年同期比57.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億8百万円（前年同期比13.3%増）となりました。

当第3四半期累計期間における各セグメントの経営成績は以下のとおりであります。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高を含めて記載しております。

(マテリアルソリューション事業)

マテリアルソリューション事業については、ビルディングソリューション分野において、仮設資材用ターポリン、雑貨用フィルム及び衣料用途については低調に推移したものの、仮設資材用メッシュシートおよび間仕切用シート等の販売が好調に推移しました。アグリソリューション分野においては、猛暑の影響に加え、お茶事業の好調などを背景に、遮光網等の需要が高水準で推移しました。リビングソリューション分野においては、防虫網の販売がホームセンターおよびサッシメーカー向けにおいて、前年度同様低調だった一方で、園芸用品については堅調に推移しました。パッケージングソリューション分野においては、物価高を背景にコンビニ向け食品容器の需要が低下し、販売数量が減少しました。この結果、事業全体の売上高は146億90百万円（前年同期比2.4%増）となりました。また、原材料価格やユーティリティコストの高騰を受けて、販売価格への転嫁に注力したことや、生産効率の向上による原価低減や継続的なコスト削減に努めたことにより、セグメント利益は9億37百万円（前年同期比35.2%増）となりました。

(アドバンステクノロジー事業)

アドバンステクノロジー事業については、デコレーション&ディスプレイ分野において、金属調加飾フィルムおよび高透明多層フィルムともに、既存製品の量産供給を継続する一方で、新規案件については、車載エンブレム用途において量産供給を開始しました。

金属調加飾フィルムはインド市場での新規車載エンブレム用途での需要が増加したこと等により好調に推移した一方、中国市場では採用車種の生産調整の影響によりエンブレム用途の需要が低迷しました。さらに、米国追加関税措置を見越した駆け込み需要等の反動減により、北米向け車載用の金属調加飾フィルムおよび成形加工品の販売も減少しました。高透明多層フィルムについては、車両内装ディスプレイ、加飾パーツ、HUD（ヘッドアップディスプレイ）カバーおよびEV充電スタンドカバー等に採用され量産化となりましたが、採用車種の一部での減産等の影響を受け販売が低調に推移しました。この結果、事業全体の売上高は41億51百万円（前年同期比13.6%減）となりました。また、品質の安定化と生産効率の向上やコスト削減に努め、セグメント利益は92百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は173億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ4億55百万円減少いたしました。これは主に電子記録債権が2億2百万円、原材料及び貯蔵品が1億29百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が4億58百万円、商品及び製品が3億1百万円減少したことによるものであります。固定資産は117億62百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億43百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が1億36百万円、投資有価証券が1億90百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、290億75百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円減少いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は69億44百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億43百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が1億81百万円、賞与引当金が1億84百万円減少したものの、短期借入金が4億円、1年内返済予定の長期借入金が1億25百万円増加したことによるものであります。固定負債は54億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億64百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が4億20百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、123億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億20百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は167億11百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る調整累計額が1億58百万円減少したものの、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により1億80百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は57.2%（前連結会計年度末は56.9%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2025年10月31日の「通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上見込に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|----------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,221,936 | 3,146,085 |
| 受取手形、売掛金及び契約資産 | 4,058,109 | 3,599,760 |
| 電子記録債権 | 1,598,026 | 1,800,303 |
| 商品及び製品 | 5,754,807 | 5,453,055 |
| 仕掛品 | 711,904 | 794,014 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,653,590 | 1,783,571 |
| その他 | 785,273 | 750,627 |
| 貸倒引当金 | △15,185 | △14,770 |
| 流動資産合計 | 17,768,462 | 17,312,647 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 2,544,946 | 2,480,333 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 1,691,614 | 1,491,699 |
| 土地 | 3,854,558 | 3,879,480 |
| 建設仮勘定 | 611,078 | 974,413 |
| その他（純額） | 330,158 | 343,070 |
| 有形固定資産合計 | 9,032,356 | 9,168,997 |
| 無形固定資産 | 277,596 | 346,266 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,068,366 | 1,258,662 |
| その他 | 1,063,375 | 1,011,526 |
| 貸倒引当金 | △23,223 | △23,096 |
| 投資その他の資産合計 | 2,108,517 | 2,247,092 |
| 固定資産合計 | 11,418,470 | 11,762,356 |
| 資産合計 | 29,186,932 | 29,075,004 |

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2025年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,880,215 | 2,698,976 |
| 短期借入金 | 300,000 | 700,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,317,080 | 1,442,637 |
| 未払法人税等 | 69,711 | 4,001 |
| 賞与引当金 | 366,268 | 181,555 |
| その他 | 1,767,588 | 1,917,514 |
| 流動負債合計 | 6,700,863 | 6,944,685 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 3,781,020 | 3,360,091 |
| 株式給付引当金 | 33,371 | 40,700 |
| 退職給付に係る負債 | 1,716,087 | 1,750,758 |
| 役員退職慰労引当金 | 6,578 | 35,229 |
| 資産除去債務 | 17,838 | 17,838 |
| その他 | 228,272 | 214,440 |
| 固定負債合計 | 5,783,167 | 5,419,059 |
| 負債合計 | 12,484,031 | 12,363,744 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,185,040 | 2,185,040 |
| 資本剰余金 | 744,247 | 744,247 |
| 利益剰余金 | 15,026,557 | 15,207,527 |
| 自己株式 | △1,874,697 | △1,872,080 |
| 株主資本合計 | 16,081,147 | 16,264,733 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 17,030 | 24,205 |
| 為替換算調整勘定 | 294,472 | 264,730 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 225,514 | 66,597 |
| その他の包括利益累計額合計 | 537,017 | 355,532 |
| 非支配株主持分 | 84,736 | 90,993 |
| 純資産合計 | 16,702,901 | 16,711,260 |
| 負債純資産合計 | 29,186,932 | 29,075,004 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 売上高 | 19,099,687 | 18,808,326 |
| 売上原価 | 14,753,907 | 14,246,717 |
| 売上総利益 | 4,345,779 | 4,561,609 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,991,366 | 3,997,832 |
| 営業利益 | 354,412 | 563,777 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 3,836 | 4,055 |
| 受取配当金 | 1,048 | 1,050 |
| 持分法による投資利益 | 123,003 | 210,152 |
| その他 | 56,861 | 47,721 |
| 営業外収益合計 | 184,749 | 262,979 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 35,223 | 40,339 |
| 為替差損 | 36,353 | 74,193 |
| その他 | 33,290 | 29,766 |
| 営業外費用合計 | 104,868 | 144,299 |
| 経常利益 | 434,293 | 682,457 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 1,230 | 6,724 |
| 新株予約権戻入益 | 880 | — |
| 負ののれん発生益 | — | 7,833 |
| 特別利益合計 | 2,110 | 14,558 |
| 特別損失 | | |
| 公開買付関連費用 | — | 164,511 |
| その他 | 1,560 | 8,212 |
| 特別損失合計 | 1,560 | 172,724 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 434,843 | 524,291 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 134,558 | 74,372 |
| 法人税等調整額 | 16,663 | 136,149 |
| 法人税等還付税額 | △137 | △3,577 |
| 法人税等合計 | 151,083 | 206,944 |
| 四半期純利益 | 283,759 | 317,346 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 11,717 | 9,231 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 272,041 | 308,115 |

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 四半期純利益 | 283,759 | 317,346 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 248 | △662 |
| 為替換算調整勘定 | 41,333 | △30,345 |
| 退職給付に係る調整額 | 7,955 | △157,118 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 5,820 | 3,667 |
| その他の包括利益合計 | 55,357 | △184,459 |
| 四半期包括利益 | 339,116 | 132,887 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 325,906 | 126,630 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 13,209 | 6,257 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------------------|------------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | マテリアル ソリューション (注) 2 | アドバンスト テクノロジー | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,296,423 | 4,803,263 | 19,099,687 | — | 19,099,687 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 44,697 | — | 44,697 | △44,697 | — |
| 計 | 14,341,120 | 4,803,263 | 19,144,384 | △44,697 | 19,099,687 |
| セグメント利益 | 693,240 | 129,035 | 822,275 | △467,863 | 354,412 |

(注) 1. セグメント利益については、セグメント間取引消去2,077千円、事業セグメントに配分されていない全社の損益△469,940千円が含まれております。

2. マテリアルソリューション事業の報告セグメントにはのれん償却額18,037千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3 |
|-----------------------|---------------------------|------------------|------------|--------------|--------------------------------|
| | マテリアル ソリューション (注) 2 | アドバンスト テクノロジー | | | |
| 売上高 | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 14,656,994 | 4,151,332 | 18,808,326 | — | 18,808,326 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 33,243 | — | 33,243 | △33,243 | — |
| 計 | 14,690,238 | 4,151,332 | 18,841,570 | △33,243 | 18,808,326 |
| セグメント利益 | 937,030 | 92,291 | 1,029,322 | △465,544 | 563,777 |

(注) 1. セグメント利益については、セグメント間取引消去1,744千円、事業セグメントに配分されていない全社の損益△467,289千円が含まれております。

2. マテリアルソリューション事業の報告セグメントにはのれん償却額18,037千円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項ありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項ありません。

(追加情報)

(株式給付信託について)

当社は、取締役、執行役員および一部子会社の一部取締役（社外取締役を除きます。以下「取締役等」といいます。）の報酬と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役等が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として取締役等に対して株式報酬制度「株式給付信託（BBT（＝Board Benefit Trust））」を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が定めた役員株式給付規程に基づき取締役等にポイントを付与し、退任時に受益者要件を満たした取締役等に対して、付与されたポイント数に応じた当社株式を給付します。ただし、取締役等が役員株式給付規程に定める要件を満たす場合には、ポイントの一定割合について、当社株式の給付に代えて、当社株式の時価相当の金銭を給付します。取締役等に対し給付する株式については、予め当社が信託設定した金銭により信託銀行が将来給付分も含め取得し、信託財産として分割管理するものといたします。

(2) 信託に残存する自己株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。

また、当該自己株式の帳簿価額および株式数は、前連結会計年度34,887千円、33,675株、当第3四半期連結会計期間32,245千円、31,125株であります。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)およびのれんの償却額は、次のとおりであります。

| | 前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日) |
|---------|--|--|
| 減価償却費 | 558,192千円 | 645,945千円 |
| のれんの償却額 | 18,037 | 18,037 |

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 |
|-------------------|--------------|--------------|------------|-----|------------|
| | マテリアルソリューション | アドバンスドテクノロジー | 計 | | |
| ビルディングソリューション分野 | 2,168,631 | — | 2,168,631 | — | 2,168,631 |
| インダストリアルソリューション分野 | 875,500 | — | 875,500 | — | 875,500 |
| パッケージングソリューション分野 | 3,851,698 | — | 3,851,698 | — | 3,851,698 |
| リビングソリューション分野 | 3,450,468 | — | 3,450,468 | — | 3,450,468 |
| アグリソリューション分野 | 2,052,805 | — | 2,052,805 | — | 2,052,805 |
| コンバーティング分野 | — | 655,564 | 655,564 | — | 655,564 |
| デコレーション&ディスプレイ分野 | — | 3,048,718 | 3,048,718 | — | 3,048,718 |
| その他 | 1,897,319 | 1,098,979 | 2,996,299 | — | 2,996,299 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 14,296,423 | 4,803,263 | 19,099,687 | — | 19,099,687 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 14,296,423 | 4,803,263 | 19,099,687 | — | 19,099,687 |

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位:千円)

| | 報告セグメント | | | その他 | 合計 |
|-------------------|--------------|--------------|------------|-----|------------|
| | マテリアルソリューション | アドバンスドテクノロジー | 計 | | |
| ビルディングソリューション分野 | 2,487,411 | — | 2,487,411 | — | 2,487,411 |
| インダストリアルソリューション分野 | 541,975 | — | 541,975 | — | 541,975 |
| パッケージングソリューション分野 | 3,557,830 | — | 3,557,830 | — | 3,557,830 |
| リビングソリューション分野 | 3,382,239 | — | 3,382,239 | — | 3,382,239 |
| アグリソリューション分野 | 2,348,143 | — | 2,348,143 | — | 2,348,143 |
| コンバーティング分野 | — | 595,767 | 595,767 | — | 595,767 |
| デコレーション&ディスプレイ分野 | — | 2,917,786 | 2,917,786 | — | 2,917,786 |
| その他 | 2,339,393 | 637,778 | 2,977,172 | — | 2,977,172 |
| 顧客との契約から生じる収益 | 14,656,994 | 4,151,332 | 18,808,326 | — | 18,808,326 |
| その他の収益 | — | — | — | — | — |
| 外部顧客への売上高 | 14,656,994 | 4,151,332 | 18,808,326 | — | 18,808,326 |